

令和4年度 第1回 江別市スポーツ推進審議会

日時：令和4年8月17日（水）14時30分～

場所：江別市教育庁舎 1階大会議室

- 次 第 -

- 1 委嘱状交付
- 2 開会
- 3 あいさつ
- 4 自己紹介
- 5 報告事項
 - (1) 令和3年度スポーツ関係事業実施報告について
 - (2) 令和3年度スポーツ施設利用状況について
 - (3) 令和3年度江別市スポーツ推進計画推進状況について
 - (4) 令和4年度スポーツ関係事業計画について
 - (5) 令和5年度全国高等学校総合体育大会の実施について
 - (6) あけぼのパークゴルフ場利用料金の見直しについて
- 6 説明事項
 - (1) 第7期江別市スポーツ推進計画の策定について
- 7 その他
- 8 閉会

江別市スポーツ推進審議会委員名簿

自 令和3年6月 1日
任 期 至 令和5年5月31日

氏 名	所 属 等	選 出 区 分
古 川 孝 行	江別市スポーツ協会理事長	学識経験を有する者 (江別市体育協会)
小 林 照 美	江別市スポーツ推進委員協議会副会長	学識経験を有する者 (江別市スポーツ推進委員協議会)
信 定 学	江別市立江陽中学校校長	学識経験を有する者 (江別市中学校体育連盟)
柴 田 宏 樹	北海道江別高等学校教諭	学識経験を有する者 (高校体育)
花 井 篤 子	北翔大学生涯スポーツ学部教授	学識経験を有する者 (大学体育)
金 内 晴 夫	江別市スポーツ少年団本部長	学識経験を有する者 (江別市スポーツ少年団)
奥 村 翔	江別大谷幼稚園園長	学識経験を有する者 (江別市私立幼稚園連合会)
竹 内 由 紀 子	江別ママさんバレーボール連盟副会長 兼理事長	学識経験を有する者 (江別ママさんバレーボール連盟)
石 崎 朋 子	北海道石狩振興局保健環境部 保健行政室企画総務課企画主幹	関係行政機関の職員
小 川 泰 雅	一般財団法人北海道体育文化協会 野幌総合運動公園事務所長	関係行政機関の職員
五十嵐 拓也	公募	公募による者

(敬称略)

報告事項（１） 令和３年度スポーツ関係事業実施報告について

◇スポーツ課所管事業

事業名	事業内容等	決算額(千円)
学校体育施設開放事業		621
社会人体育団体学校開放事業 開放学校数25小中学校 利用者数(人) 75,503	市民のスポーツクラブに学校体育館及びグラウンドを開放	18
体育施設開放事業(学校体育館土曜開放) 開放学校数10小学校 利用者数(人) 947	学校が休業となる土曜日午前中、地域の児童生徒がスポーツを楽しむ場として学校体育館及びグラウンドを開放	603
体育施設開放事業(学校プール開放) 開放学校数15小学校 利用者数(人) —	夏休み期間中、小学校15校のプールを地域の児童生徒とその保護者に開放 ※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。	0
スポーツ普及奨励事業		1,413
青少年スポーツ賞顕彰 スポーツ賞 1個人 スポーツ奨励賞 12個人 13団体 教育委員会表彰 9個人 6団体	全道及び全国規模の大会で、優秀な成績を収めた青少年に対し、スポーツ賞等を贈呈。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により贈呈式は中止。	913
スポーツ大会出場奨励金交付 国際大会 該当者無し 全国大会 16個人 10団体28人 計44人 全道大会 8個人 1団体12人 計20人	国際大会、全国大会及び全道大会に出場する選手等に対し奨励金を支給	500
スポーツ振興に関する事業		45,722
屋外体育施設管理運営事業	はやぶさ運動広場の屋外体育施設維持管理業務及び屋外特設スケートリンク管理運営業務を(一財)江別市スポーツ振興財団へ委託	6,259
スポーツ大会等振興補助事業	(一財)江別市スポーツ振興財団が実施するスポーツ大会及びスポーツ振興に係る事業費への補助金	39,463
体育団体補助金		
江別市スポーツ協会補助金 団体数24団体 会員数6,128人	スポーツ協会の実施事業に対する補助金(加盟団体は25団体だがスポーツ少年団を除く)	971
スポーツ少年団補助金 団数37団体 団員数832人 指導者数188人	スポーツ少年団の実施事業に対する補助金	1,898
地域スポーツ活動活性化促進事業	地域スポーツの指導体制づくりを目的に、スポーツ推進委員が地域の集まりに出向いて軽スポーツを指導 出前軽スポーツ指導:1件 受講者総数:15名 延べ派遣スポーツ推進委員数:3名	128

事業名	事業内容等	決算額(千円)
3市交流スポーツ大会開催事業	江別市、札幌市厚別区、北広島市の市民を対象とした交流事業だが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止	0
スポーツ合宿誘致推進事業	スポーツ合宿誘致に係る情報収集やPR活動に加え、道外からの合宿団体に対する送迎サービス、会場使用料の補助、江別市特産品の提供などの支援を実施	725
はやぶさ運動広場移転事業	はやぶさ運動広場から少年野球場を移転するため事務費及び球場造成工事費	81,229
スポーツ施設改修整備事業		14,110
体育施設整備更新事業	体育施設の維持補修工事費、点検整備費	5,970
大麻体育館改修整備事業	第一体育室のサンダー掛け(フローリング)	8,140
体育施設の指定管理事業		214,392
屋内体育施設管理運営事業	市民体育館、大麻体育館、青年センター、東野幌体育館の計4体育館の指定管理及び、指定管理事業としての同施設におけるスポーツ教室開催事業に係る指定管理料(指定管理者:(一財)江別市スポーツ振興財団)	194,176
あけぼのパークゴルフ場管理運営事業	あけぼのパークゴルフ場の指定管理に係る指定管理料(指定管理者:エコ・グリーン事業協同組合)	11,511
森林キャンプ場管理運営事業	森林キャンプ場の指定管理に係る指定管理料(指定管理者:エコ・グリーン事業協同組合)	8,705

◇一般財団法人江別市スポーツ振興財団事業（令和3年度スポーツ振興関連事業実施状況）

1 指定管理事業

(1) 指定管理者として次の市体育施設の管理運営を行った。

ア 江別市民体育館

イ 江別市大麻体育館（付帯施設を含む。）

ウ 江別市青年センター

エ 江別市東野幌体育館

オ 江別市都市公園（屋外体育施設）

飛鳥山公園、石狩川河川敷緑地、テニスコート、野球場、ソフトボール場、チビッ子スキー場、歩くスキーコース

(2) 指定管理事業としてスポーツ教室開催事業を実施した。

教室名		対象	1教室回数	年間教室数	受講人数	備考
ふれあい健康教室	しらかば	70歳以上	29	1	46	6/22～3/29
	あかしや		27	1	47	5/12～3/30
	はまなす		26	1	51	5/7～3/25
	ななかまど		26	1	35	6/28～3/28
	かえで		29	1	38	5/12～3/30
	いちよう		23	1	57	5/14～3/25
	つつじ		27	1	30	5/6～3/31
エンジョイスポーツ教室		16歳以上の女性	18	1	39	5/10～12/20
ジュニアスポーツ教室	おおぞら	小学1・2年生	18	1	34	6/29～12/21
	はやぶさ	小学3・4年生	16	1	17	6/30～12/22
親子健康教室		2歳～就園前の幼児と保護者	7	1	36	5/6～8/5
			12	1	32	10/14～3/31
幼児運動教室		4～5歳児	7	1	40	5/6～8/5
			13	1	20	10/14～3/31

教室名		対象	1教室回数	年間教室数	受講人数	備考
小学生水泳教室	月曜コース	小学1年生	9	1	14	5/10～8/9
			10	1	17	10/11～12/20
	火曜コース	小学3・4年生	8	1	20	5/11～8/10
			10	1	10	10/12～12/21
	木曜コース	小学2年生	8	1	20	5/6～8/5
			10	1	20	10/14～12/16
水中ウォーキング教室		16歳以上	11	1	32	4/19～8/9
			12	1	31	10/4～12/27
			10	1	21	1/10～3/28
ステップエクササイズ教室		16歳以上	10	4	95	4/22～8/12、1/6～3/10
			9	2	45	10/7～12/16
ボクシングエアロ教室		16歳以上	9	1	17	4/22～8/12
			10	4	92	4/23～8/13、10/7～12/23、1/6～3/24、1/7～3/25
			11	1	30	10/8～12/24
ラテンエアロ教室		16歳以上	10	3	42	4/22～8/12、10/7～12/16、1/6～3/10
フラダンス教室		16歳以上	10	2	30	4/22～8/12、1/6～3/10
			11	1	16	10/7～12/23
簡単ダンスエクササイズ教室		16歳以上	10	3	87	4/20～8/10、1/11～3/15、1/7～3/25
			11	3	69	4/23～8/13、10/5～12/28、10/8～12/17
ジュニアジャズ・ヒップホップ教室		小学生	11	1	20	4/19～8/9
			15	1	17	10/11～2/14
ピラティス教室		16歳以上	11	4	75	4/19～8/9、4/20～8/10、4/23～8/6、10/8～12/24
			13	1	20	10/4～12/27
			12	1	20	10/5～12/28
			10	3	59	1/17～3/28、1/11～3/22、1/7～3/18

教室名	対象	1教室回数	年間教室数	受講人数	備考
ヨガ教室	16歳以上	10	4	106	4/20～8/10、4/22～8/12、1/6～3/17、1/11～3/15
		11	1	37	10/5～12/28
		12	1	19	10/7～12/23
おやじエクササイズ教室	16歳以上の男性	8	1	15	4/19～8/9
		10	1	15	10/4～12/27
		9	1	15	1/10～3/28
バランスコーディネーション教室	16歳以上	10	2	33	4/21～8/11、1/5～3/16
		11	1	19	10/6～12/29
体調改善教室	16歳以上	11	1	40	4/19～8/9
		12	1	40	10/4～12/27
		10	1	40	1/17～3/28
エクササイズ教室	16歳以上	10	4	66	4/19～8/9、4/21～8/11、1/10～3/28、1/5～3/23
		11	2	29	10/4～12/27、10/6～12/29
背骨コンディショニング教室	16歳以上	11	1	15	4/20～8/10
		12	1	20	10/5～12/28
		10	1	20	1/11～3/15
ストレッチ&体幹トレーニング教室	16歳以上	10	5	91	4/22～8/12、4/19～8/9、10/7～12/23、1/6～3/24、1/10～3/28
		11	1	20	10/4～12/27

2 受託事業（市委託）

受託により次の市体育施設の管理運営を行った。

ア はやぶさ運動広場

イ 特設スケートリンク（江別第二中学校グラウンド）

3 補助事業

市から補助金を受け、次のスポーツ振興のための事業を行った。

(1) スポーツ大会開催事業

大会名	対象	参加人員 (人)	備考
市民グリーンボール普及交流会	小学生以上	18	10/16 飛鳥山公園グリーンボール場
原始林クロスカントリー大会	小学生以上	中止	
ななかまど杯 北海道小学生バレーボール大会	小学生	298	10/9～10 24チーム 道内4ブロック推薦
春の水泳記録会	小学生以上	中止	
えべつ・冬のスポーツまつり	年齢問わず	中止	
市民体育大会	種目で異なる	1,775	各協会・連盟主管

(2) 健康体力づくり指導相談事業

ア 指導相談事業

事業名	対象	回数	内容
健康・トレーニング指導相談	健康、体力づくり、運動不足解消等を希望する方	要予約	健康・体力づくりに関する相談、 体力測定、トレーニングメニュー作成、 運動指導等 8人
体力測定	現在の体力レベルの測定を希望する方	要予約	体力測定、体格測定 25人
マンツーマントレーニング	個別運動指導を希望する方	要予約	マンツーマントレーニング指導 1人
ワンポイントトレーニング	市民体育館、大麻体育館トレーニング室利用者	246回	マシンの使用方法、トレーニングに関するワンポイント指導 延べ219人
ワンポイント水泳	青年センタープール利用者	26回	水慣れから4泳法まで、個人のレベルに合わせた泳法に関する技術的な指導 延べ61人

イ 情報提供事業

体育施設におけるスポーツ情報誌の無料閲覧や、財団の年間事業計画（募集等）の広報折込みチラシを作成し市民に配付した。また、財団の活動内容を広く周知するため、スポーツカレンダーの作成、「スポーツ財団 江別」（年2回）及び「江別スポーツ新聞」（4体育館での掲示新聞 毎月）の発行と、財団ホームページの情報内容の充実を図った。

(3) スポーツ指導者養成事業

事業名	回数	内 容
地域スポーツ実技講習会	2	グリーンボール実技講習会 8/7 飛鳥山公園グリーンボール場 4人 8/22 飛鳥山公園グリーンボール場 中止
	1	クロスカントリースキー・歩くスキー講習会 1/8 飛鳥山公園多目的広場 29人
健康・スポーツ講習会	1	テーマ:「脳は運動を必要としている!」～誰でも今日から行えるエクササイズ～ 12/4 東野幌体育館 54人

4 自主事業

市民のニーズを把握し世代間の交流や広くスポーツを普及・振興を図るため次の自主事業を実施した。

事業名	参加人員(人)	内 容
登山教室	—	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
集まれ、ちびっ子！ 元気祭り！！2021	—	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
夏休み短期体操教室	44	夏休み期間中に各コース3日間開催 7/25～ マット克服チャレンジコース 14人 7/28～ 鉄棒克服チャレンジコース 15人 8/1～ とび箱克服チャレンジコース 15人
スポーツ教室無料体験レッスン	延べ309	7/5～8 4体育館 延べ130名 11/29～12/2 4体育館 延べ179名 スポーツ教室のプログラムを無料で体験し、教室を選ぶきっかけの場を提供した。
トレーニング室早朝開放月間	延べ562	7/12～8/8 ・市民体育館 延べ402人 ・大麻体育館 延べ160人 トレーニング室を午前8時から開放し、混雑防止とサービス向上を図った。
東野幌体育館 活動サークル作品展	—	3/12～24 施設を利用している文科系サークルの日頃の成果を作品展として披露するとともに、スポーツ活動者の心身のリフレッシュを図った。
健康セミナー開催事業	24	6/30 野幌公民館 14人 10/21 コミュニティセンター 10人 江別振興公社との共催により健康セミナーを開催した。
親子で遊ぼう！！わくわく広場	延べ103	4/9～3/22 4体育館にて開催 子育て支援の一環として、子どもの遊具広場を無料で開放し、子育て世代間の親睦を図った。
地域における 健康づくりに関する指導員派遣	延べ89	自治会や地域団体などからの依頼に応え、健康づくりに関する指導員を派遣した。 ・江別市健康づくり事業 3名派遣 ・身体障害者福祉協会事業他 2名派遣
スポーツ用具の無料貸出	—	新型コロナウイルス感染症の影響により中止

報告事項（２） 令和３年度スポーツ施設利用状況について

1 屋内施設

(単位:人)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
市民体育館	199,268	198,055	171,331	87,654	89,378
大麻体育館	136,855	144,554	124,884	71,102	67,928
青年センター	107,539	87,388	99,947	45,394	92,810
体育館・研修室	68,024	60,058	66,350	28,759	74,903
プール	39,515	27,330	33,597	16,635	17,907
東野幌体育館	59,879	57,597	56,615	35,436	34,473
合 計	503,541	487,594	452,777	239,586	284,589

2 屋外施設

(単位:人)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
飛鳥山公園	23,597	15,833	21,408	10,644	8,667
野球場	11,887	6,914	9,375	3,586	4,193
多目的市民広場	4,765	4,574	6,615	3,821	1,826
テニスコート	6,945	4,345	5,418	3,237	2,648
石狩川河川敷	3,452	2,508	2,793	1,410	558
ソフトボール場	3,101	2,435	2,458	1,396	558
サッカー場	351	73	335	14	0
はやぶさ運動広場	20,070	16,459	18,793	13,919	10,454
野球場	7,578	6,800	8,040	6,124	4,850
テニスコート	2,775	2,188	2,263	1,671	754
多目的広場	9,717	7,471	8,490	6,124	4,850
ゲートボール場	0	0	0	0	0
野幌末広町公園野球場	8,814	6,560	6,336	5,910	4,110
大麻東公園	5,662	4,970	5,019	4,021	3,383
野球場	3,530	3,122	2,698	2,306	2,530
テニスコート	2,132	1,848	2,321	1,715	853
大麻西公園	8,912	5,268	4,164	3,494	2,953
野球場	6,025	3,035	2,928	1,253	1,553
テニスコート	2,887	2,233	1,236	2,241	1,400
大麻中央公園野球場	25,905	29,279	29,028	2,589	1,467
大麻新町公園テニス	898	1,013	1,107	711	449
合 計	97,310	81,890	88,648	42,698	32,041

3 森林キャンプ場

(単位:人)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者総数	13,005	12,192	3,945	14,632	5,110
団体(日帰り)	2,710	2,143	410	137	149
団体(宿泊)	1,155	1,605	0	0	0
個人(日帰り)	4,007	3,728	2,043	9,047	3,070
個人(宿泊)	4,594	4,046	1,071	4,881	1,674
日帰り炊飯	539	670	421	567	217

4 あげぼのパークゴルフ場

(単位:人)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
開放日数(日)	184	184	184	153	113
1日当り(人)	164	161	180	238	222
1日券(件)	3,950	3,652	4,459	5,829	3,946
27ホール券(件)	835	705	867	858	515
1ラウンド券(件)	1,819	1,486	1,715	1,454	747
延長9ホール券(件)	120	104	132	77	39
回数券(件)	0	0	0	0	2
特別使用(人)	2,070	2,043	2,271	2,229	1,638
合 計(人)	30,247	29,648	33,140	36,433	25,180
小学生(以下:人)	147	122	157	120	82
中学生	31	29	47	35	16
高校生	0	0	0	0	0
大学生	0	0	0	0	0
一般	647	445	609	1,077	809
65歳以上	12,540	13,360	16,147	19,502	12,759
無料	2,070	2,043	2,271	2,229	1,638
団体	14,812	13,649	13,909	13,470	9,876

5 スケートリンク (第二中グラウンド・冬期間特設リンク)

(単位:人)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
第二中学校	12,496	12,111	9,635	3,155	2,024

(単位:人)

屋内・屋外施設計	656,599	623,435	588,145	336,504	348,944
----------	---------	---------	---------	---------	---------

6 学校体育施設開放事業

(単位:人)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
クラブ開放	147,860	140,606	133,541	92,536	75,503
地域開放	2,859	2,290	2,220	2,102	947
プール開放	8,375	10,306	9,499	-	-

(単位:人)

総合計	815,693	776,637	733,405	431,142	425,394
-----	---------	---------	---------	---------	---------

令和3年度 江別市スポーツ推進計画（第6期）推進状況報告書

計画期間 令和元年度～令和5年度

- 基本方針：**
- 1 いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも自発的にスポーツに親しみ、心身ともに健康で、明るく、こころ豊かに暮らせるよう、全ての市民がスポーツ活動を通じ、健康づくりや運動習慣の実践、その定着化を目指す。
 - 2 スポーツを「する」、「みる」、「ささえる」ことで、市民が「楽しさ」、「喜び」を実感し、社会との絆や関わりを深め、共生社会の実現や新たなまちづくりに活かす取組に参画することを目指す。
 - 3 スポーツの価値や力を活かし、更なる市民スポーツ活動の活性化を図る。

市民が生涯にわたってスポーツを気軽に行える場を提供し、心身ともに健やかで充実した生活を営めるよう、3つの基本目標に基づき計画を推進しています。

基本目標Ⅰ：生涯スポーツの推進

【基本目標Ⅰで目指すこと】

生涯各期（幼児・青少年・成人・高齢者の各期）におけるスポーツを「する」機会を提供するため、発達段階やライフスタイルに応じた多様な参加機会の拡充を図ります。

また、スポーツを習慣化していくための取組として、スポーツ教室などの活動内容や指導体制の充実を図ります。

さらに、生涯スポーツ、学校における体育・スポーツ、競技スポーツ、障がい者のスポーツ、女性のスポーツといった領域に着目した多様なニーズに応えるため、関係機関・団体との連携強化や指導人材の養成、活用により、競技者の育成・発掘、各種イベントや大会の振興を図り、各領域における活動機会の充実を図ります。

◆成果指標1 週1回以上スポーツ活動に親しむ市民割合

現状値（H29年度）	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値（R5年度）
39.8%	49.2%	42.6%	43.0%			

■前年度の取組内容、成果指標の動向・分析及び次年度の推進の方向性

・令和3年度は、生涯各期におけるスポーツ活動の機会提供と充実として、各種スポーツ教室を開催し、各年齢層別のメニューを提供しました。スポーツ教室はメニューの見直しなどを行い、より参加しやすい教室になるよう工夫しています。

各領域におけるスポーツ活動の充実と関係機関・団体との連携としては、学校開放事業や各種スポーツ大会開催の支援など、スポーツ活動機会の提供を行いました。

・無料体験レッスンを含むスポーツ教室の受講者数は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、前年と比較して増加しており、回復傾向が見受けられます。

・学校開放事業は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、一時開放を中止したことから利用者数が減少となりましたが、各団体の登録人数は横ばいとなっており、各団体の活動は維持されています。

・週1回以上スポーツ活動に親しむ市民割合は、現状値に比べて43.0%と上昇しており、年代別に見ると高年齢層の方の割合が高くなっています。

・スポーツ活動に親しむ市民割合は上昇を目指し、多くの市民がスポーツ活動に親しむことができるよう、市民ニーズを的確に把握し、関係機関と連携して魅力ある事業の提供に努めていきます。

基本目標Ⅱ：地域スポーツ活動の推進

【基本目標Ⅱで目指すこと】

市内のスポーツ団体を統括する組織の活動に協力し、市民が継続的にスポーツができる環境を整備し、地域スポーツを「ささえる」人材の育成・資質向上を図るとともに、個人の体力レベルや目的に応じた活動が選択できるよう情報提供と相談活動の充実を図ります。

また、スポーツ合宿の誘致を進め、アスリートとの交流を通じて、競技スポーツを「みる」機会の充実を図るほか、住民が主体的に参画する総合型地域スポーツクラブに対して広報活動等の支援を行い、地域スポーツ環境の充実を図ります。

さらに、保健・福祉機関等と連携し、情報提供や相談体制の充実を図るなど、健康づくりの面からスポーツを推進します。

◆成果指標2 スポーツ機会が充足していると思う市民割合

現状値（H29年度）	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値（R5年度）
66.3%	70.4%	65.9%	69.9%			

■前年度の取組内容、成果指標の動向・分析及び次年度の推進の方向性

・令和3年度は、地域スポーツ活動の活性化のためスポーツ協会やスポーツ少年団の活動に対する支援のほか、スポーツ推進委員を派遣して軽スポーツの指導・普及を行う軽スポーツ出前事業を実施し、気軽にスポーツに親しめる機会を提供しました。

・各スポーツ団体やスポーツ少年団は少子高齢化の影響がある中、会員数は一定の人数を保っており、それぞれの団体は感染症対策に配慮しつつ活発に活動しています。

・スポーツ合宿では、新型コロナウイルス感染症の影響により、アスリートとの交流は制限される状況は続いているため、引き続き、オンライン交流など、コロナ禍における交流や体験の場の確保を継続していきます。

・スポーツ機会が充足していると思う市民割合は69.9%となっており、前年度を上回る結果となりました。高年層の年代で充足していると感じている割合が増加しており、コロナ禍におけるスポーツを含めたライフスタイルが変化、安定しつつあると感じられます。

・各団体の活性化のため、スポーツ協会やスポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ等に対し、指導者育成等の支援や情報提供等の取組を継続して行い、スポーツによる「健康都市えべつ」の実現を図っていきます。

基本目標Ⅲ：スポーツ環境の整備・充実

【基本目標Ⅲで目指すこと】

市民要望を踏まえ、安全で快適なスポーツ施設の維持整備を計画的に進め、指定管理者制度により施設の管理を行っている団体と連携を図り、市民や利用者からの要望・意見を参考にし、適切な施設の管理運営を進めていきます。

学校施設や民間等の施設と連携し、スポーツ施設の有効活用を図ります。

◆成果指標3 スポーツ施設整備の満足度

現状値（H29年度）	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値（R5年度）
61.0%	65.5%	63.1%	65.9%			

■前年度の取組内容、成果指標の動向・分析及び次年度の推進の方向性

・令和3年度は、大麻体育館体育室のサンダー掛け（フローリング修繕）を行ったほか、市民体育館ボイラーの修繕など、施設の修繕等の環境整備に努めました。

・新規施設として、はやぶさ運動広場の少年野球場をえみくる敷地内に移転、建築工事を行っています。

・市内の屋内体育施設は建築から40年以上経過したものが多くことから、老朽化対策として、安全に配慮した改修整備を進めており、その結果、スポーツ施設整備の満足度は65.9%と現状値を上回る結果となりました。

・令和4年度も引き続き市内体育施設の改修整備を行い、安全で快適に利用できるスポーツ環境づくりを進めるとともに、指定管理者と連携して利用しやすい施設運営と適切な管理を行います。

報告事項（４） 令和４年度スポーツ関係事業について

◇スポーツ課所管事業

事業名	事業内容等	予算額(千円)
学校体育施設開放事業		5,071
社会人体育団体学校開放事業	前年度同様の事業内容	263
体育施設開放事業(学校体育館土曜開放)	前年度同様の事業内容	1,165
体育施設開放事業(学校プール開放)	前年度同様の事業内容	3,643
スポーツ普及奨励事業		3,495
青少年スポーツ賞顕彰	前年度同様の事業内容	1,495
スポーツ大会出場奨励金交付	前年度同様の事業内容	2,000
スポーツ振興に関する事業		45,618
屋外体育施設管理運営事業	前年度同様の事業内容	4,776
スポーツ大会等振興補助事業	前年度同様の事業内容	40,842
体育団体補助金		3,277
江別市スポーツ協会補助金	前年度同様の事業内容	1,462
スポーツ少年団補助金	前年度同様の事業内容	1,815
地域スポーツ活動活性化促進事業	前年度同様の事業内容	269
スポーツ合宿誘致推進事業	前年度同様の事業内容	2,491
あけぼのパークゴルフ場改修整備事業	あけぼのパークゴルフ場9ホール増設工事	80,557
高校総体北海道大会開催事業	令和5年度全国高校総体における江別市開催競技の準備に要する経費	2,081
特別支援学校フットサル大会開催支援事業	道内及び道外・海外の特別支援学校が参加するフットサル大会の支援	737
スポーツ施設改修整備事業		89,036
体育施設整備更新事業	体育施設の維持補修工事費、点検整備費、備品購入費	7,036
市民体育館改修整備事業	体育室屋上防水改修工事	54,000
大麻体育館改修整備事業	照明改修工事	28,000
体育施設管理運営事業		229,728
屋内体育施設管理運営事業	前年度同様の事業内容	209,718
あけぼのパークゴルフ場管理運営事業	前年度同様の事業内容	12,228
森林キャンプ場管理運営事業	前年度同様の事業内容	7,782

◇一般財団法人江別市スポーツ振興財団事業（令和4年度スポーツ振興関連事業計画）

1 指定管理事業

(1) 指定管理者として次の市体育施設の管理運営を行う。

ア 江別市民体育館

イ 江別市大麻体育館（付帯施設を含む。）

ウ 江別市青年センター

エ 江別市東野幌体育館

オ 江別市都市公園（屋外体育施設）

飛鳥山公園、石狩川河川敷緑地、テニスコート、野球場、ソフトボール場、チビッ子スキー場、歩くスキーコース

(2) 指定管理事業としてスポーツ教室開催事業を実施する。

事業名		対象	1教室回数	年間 教室数	1教室 定員	開催場所
親子健康教室		2～3歳児と保護者	15	2	20組 (40名)	市民体育館
幼児運動教室		4～5歳児	15	2	20	市民体育館
夏休み 短期体操教室	鉄棒克服 チャレンジコース	小学1～2年生	3	1	15	市民体育館
	跳び箱克服 チャレンジコース	小学1～4年生	3	1	15	市民体育館
	マット克服 チャレンジコース	小学1～4年生	3	1	15	市民体育館
ジュニア スポーツ教室	おおぞら	小学1～2年生	20	1	30	市民体育館
	はやぶさ	小学3～4年生	20	1	30	市民体育館
エンジョイスポーツ教室		16歳以上の女性	15	2	40	市民体育館
レクリエーションスポーツ教室		60歳以上	15	2	40	市民体育館
ふれあい 健康教室	しらかば	65歳以上	30	2	30	市民体育館
	あかしや	65歳以上	30	2	30	市民体育館
	はまなす	65歳以上	30	2	30	市民体育館
	かえで	65歳以上	30	2	30	大麻体育館
	いちょう	65歳以上	30	2	30	大麻体育館
	ななかまど	65歳以上	30	2	20	青年センター
	つつじ	65歳以上	30	2	30	東野幌体育館

事業名		対象	1教室回数	年間 教室数	1教室 定員	開催場所
小学生 水泳教室	月曜コース	小学1年生	10	2	20~30	青年センター
	火曜コース	小学3~4年生	10	2	20	青年センター
	木曜コース	小学2年生	10	2	20~30	青年センター
水中ウォーキング教室		16歳以上	12	3	40	青年センター
水中コンディショニング教室		16歳以上	12	3	40	青年センター
ステップエクササイズ教室		16歳以上	12	3	35~40	大麻体育館
ボクシングエアロ教室		16歳以上	12	3	35	市民体育館
		16歳以上	12	3	21~30	東野幌体育館
ラテンエアロ教室		16歳以上	12	3	26~30	大麻体育館
フラダンス教室		16歳以上	12	3	26~30	大麻体育館
簡単ダンスエクササイズ教室		16歳以上	12	3	35	市民体育館
		16歳以上	12	3	26~30	大麻体育館
燃焼！リズム&ダンス教室		16歳以上	12	2	21~30	東野幌体育館
ピラティス教室		16歳以上	12	3	29~35	大麻体育館
		16歳以上	12	3	24~30	東野幌体育館
ヨガ教室		16歳以上	12	2	40	市民体育館
		16歳以上	12	1	40	大麻体育館
		16歳以上	12	3	24~30	青年センター
おやじエクササイズ教室		16歳以上の男性	12	3	21~30	東野幌体育館
体調改善教室		16歳以上	12	3	40	大麻体育館
エクササイズ教室		16歳以上	12	3	21~30	東野幌体育館
背骨コンディショニング教室		16歳以上	12	3	29~35	大麻体育館
ストレッチ&体幹トレーニング教室		16歳以上	12	3	24~30	東野幌体育館
		16歳以上	12	3	24~30	青年センター

2 受託事業（市委託）

受託により次の市体育施設の管理運営を行う。

ア 特設スケートリンク（江別市立江別第二中学校グラウンド内）

3 補助事業

市から補助金を受け、次のスポーツ振興のための事業を行う。

(1) スポーツ大会開催事業

事業名	対象	予定参加者数	備考
市民グリーンボール普及交流会	小学生以上	108	スポーツ100選
原始林クロスカントリー大会	小学生以上	1,100	会場：道立野幌総合運動公園
ななかまど杯 北海道小学生バレーボール大会	小学生	405	道内4ブロック推薦 27チーム
春の水泳記録会	年齢問わず	100	青年センタープール開設記念事業
えべつ・冬のスポーツまつり	小学生以上	240	飛鳥山公園
市民体育大会	種目で異なる	5,000	江別市スポーツ協会加盟団体

(2) 健康体力づくり指導相談事業

ア 指導相談事業

事業名	対象	回数	内容
健康・トレーニング指導相談	健康・体力づくり、運動不足解消、競技力向上、減量等を希望する方	随時 (要予約)	健康・体力づくりに関する相談、体力測定、トレーニングメニュー作成、運動指導等
体力測定	現在の体力レベルの測定を希望する方	随時 (要予約)	体力測定・体格測定等
マンツーマントレーニング	個別運動指導を希望する方	随時 (要予約)	マンツーマントレーニング指導
ワンポイントトレーニング	市民体育館、大麻体育館 トレーニング室利用者	週1～2回	マシンの使用方法、ワンポイント指導 (市民体育館・大麻体育館)
		週5回	フリーウェイト指導 (市民体育館)
ワンポイント水泳	青年センタープール利用者	月3～4回	水慣れから4泳法まで、個人のレベルに合わせた泳法に関する技術的な指導

イ 情報提供事業

スポーツ情報誌（月刊誌等）の無料閲覧サービス

健康に関する話題や問題点等の情報提供

「スポーツ財団 江別」の発行（年2回）

「江別スポーツ新聞」の発行（毎月）

財団ホームページの拡充

(3) スポーツ指導者養成事業

事業名	定員	回数	内容
地域スポーツ実技講習会	30	2	グリーンボール実技講習会 会場：飛鳥山公園グリーンボール場
	30	1	クロスカントリースキー・歩くスキー講習会 会場：飛鳥山公園
健康・スポーツ講習会	50	1	スポーツ選手・指導者・保護者・愛好者向け講習会 会場：東野幌体育館

4 自主事業

市民のニーズを把握し世代間の交流や広くスポーツを普及・振興を図るため次の自主事業を実施する。

事業名	時期	内容
えべつクリーンウォーキング	5月	地域の団体と連携し、正しい歩き方を学び、また、市内をウォーキングしながらゴミ拾いを行うことで、健康づくりと地域の清掃活動を目的として開催する。
健康セミナー開催事業	6・10月	健康都市宣言の理念をふまえ、江別市振興公社との共催により健康セミナーを開催する。
地域における健康づくりに関する指導員派遣	随時	自治会や地域団体等からの依頼に応え、健康づくりに関する指導員を派遣する。
東野幌体育館活動サークル作品展	3月	文化系サークルの日ごろの活動成果を披露する場として開催する。
スポーツ用具の無料貸出	随時	施設利用者に気軽にスポーツを楽しんでいただくために、一般開放種目のスポーツ用具の無料貸出を行う。
トレーニング室早朝開放月間事業	7月中旬～8月中旬	市民体育館・大麻体育館のトレーニング室を午前8時より開放し、混雑の解消とサービスの向上を図る。
スポーツ教室無料体験レッスン	4・7・11月	スポーツ教室のプログラムを無料で体験し、教室を選ぶきっかけとする。
集まれ、ちびっ子！元気祭り！！	6月	レクリエーションスポーツ体験など、小学生以下の子どもたちとその家族が気軽に参加できるスポーツ祭りとして開催する。
親子で遊ぼう！わくわく広場	各体育館 月1回	子育て支援の一環として、幼児のいる家庭を対象に、安心して親子で遊べる広場を各体育館で提供する。
スポーツ観戦の機会の充実	随時	競技団体との連携を図り、全道大会、全国大会、トップリーグのプロチームや実業団チームの試合誘致を積極的に行い、競技スポーツの「観る」機会の充実を図る。

報告事項（５） 令和５年度全国高等学校総合体育大会の実施について

1 概要

- ・令和５年７月２２日から８月２１日までの期間、北海道で昭和６２年以来、３６年ぶりの全国高等学校総合体育大会が開催されます。
- ・北海道では、１９市町において２８競技３２種目が実施され、このうち江別市では、①ホッケー、②水泳（飛込、競泳）が開催されます。

2 江別市開催競技

（１）概要

競技（種目）	日程（開・閉会式含む）	会場
ホッケー	令和５年７月２８日（金）～８月２日（水）	野幌総合運動公園 北海学園札幌高等学校 札幌ドーム
水泳（飛込）	令和５年８月１１日（金）～８月１４日（月）	野幌総合運動公園
水泳（競泳）	令和５年８月１７日（木）～８月２０日（日）	野幌総合運動公園

（２）参加予想人数（平成２９年度から３か年平均）

（単位：人）

競技（種目）	選手	監督・コーチ	観客（延べ数）	計
ホッケー	707	84	8,274	9,065
水泳（飛込）	63	92	6,075	6,230
水泳（競泳）	1,757	913	6,105	8,775
計	2,527	1,089	20,454	24,070

※ 飛込・競泳の観客数については重複する部分あり

3 令和４年度の活動

- ・江別市実行委員会設立、第１回総会開催（５月１８日）
- ・令和４年度高校総体四国大会の視察（徳島県、高知県）（７月～８月）
- ・競技のポスター図案を市内及び近郊の高校生から募集（８月末まで）
- ・協賛募集（協賛広告、協賛金、協賛物品）（１２月頃）
- ・その他、競技開催準備業務、関係機関等との調整（通年）

報告事項（6） あけぼのパークゴルフ場利用料金の見直しについて

増設に至る経過

あけぼのパークゴルフ場は、3コース27ホールで運営しているが、パークゴルフは、一般的に4コース36ホールで競技が行われるものであり、競技団体からはコースの増設について要望があった。

また、市内の民間パークゴルフ場の閉鎖（2施設）に伴い、競技者の活動の場が減少している。

以上のことから、1コース9ホールの増設を行うこととした。

- 平成 9年度 18ホール新設（コース面積9,650㎡）
平成17年度 9ホール増設（コース面積6,640㎡）
平成30年度 市内民間パークゴルフ場が閉鎖
令和元年度 市内民間パークゴルフ場が閉鎖
令和 2年度 江別市営住宅長寿命化計画が策定され、増設予定地がパークゴルフ場の拡張など地域の魅力増進に資する土地利用を検討するエリアとされた。
令和 3年度 競技団体、指定管理者から意見聴取、現況測量・実施設計を実施
令和 4年度 増設工事を実施
令和 5年度 オープン予定

市の使用料・手数料の考え方

市の使用料・手数料については、見直しに関する基本方針に基づき、受益と負担の公平性を確保しながら、公共施設の運営改善と行政サービスの改善を目指すため、見直し作業を実施しています。

◇使用料の算定方法

使用料は原則として次の基本式により算定します。

$$\text{使用料} = \text{原価} \times \text{負担割合} (50\%)$$

※負担割合

「受益者（利用者）負担」と「公費負担」の負担割合（50：50）

※原価計算

①会議室などの専用使用の原価計算・・・1日当たりの原価

$$\frac{(\text{総コスト}) \times (\text{貸出基礎面積})}{(\text{貸出面積} + \text{共用部面積}) \times (\text{年間使用可能日数})}$$

②個人利用施設の原価計算 …… 1人当たりの原価

$$\frac{(\text{総コスト})}{(\text{施設利用者数})}$$

見直しスケジュール（予定）

R4年8月中旬	第1回スポーツ推進審議会にて報告
10月	定例教育委員会で条例案審議（意見聴取）
11月	第2回スポーツ推進審議会にて進捗状況報告
12月	定例会（市議会）提案・議決
11月	第3回スポーツ推進審議会にて結果報告
R5年5月	条例施行 ※パークゴルフ場開場期間（5月～10月）

説明事項（１）

第7期 江別市スポーツ推進計画の策定について

事 項	第7期 江別市スポーツ推進計画
策定の根拠	江別市スポーツ振興計画は、スポーツ基本法（平成 23 年法律第 78 号）第 10 条第 1 項に基づき、国のスポーツ基本計画を参しゃくして、市町村がその実情に即したスポーツの推進に関する施策について定める計画。
計画の位置付け	上位計画である「江別市総合計画」をはじめ、江別市の各種計画や指針との整合性を図りながら、また、国や道の動向も見極めるとともに、まちづくり市民アンケートや市民の要望・意見を参考とし、江別市の地域性を踏まえた計画として策定。
計画期間	2024 年度（R6）から 2028（R10）年度までの5年間 現計画が 2019 年度から 2023 年度の5年間で終了する。
策定方法	(1) 江別市スポーツ推進審議会による協議 委員 11 名：学識経験者、関係行政機関からの推薦者、及び市民公募者に委嘱 (2) まちづくり市民アンケートの活用（企画政策部政策推進課実施） (3) 庁内外関係各所への調査票送付 (4) パブリックコメントにより市民意見の反映 2023 年度（令和 5 年度実施予定）
策定スケジュール	別紙 1 参照 第7期 江別市スポーツ推進計画（R6～10）策定スケジュール（案）
国・道・各市の策定状況	別紙 2 参照 国・道・各市スポーツ計画策定状況

第7期 江別市スポーツ推進計画（2024～2028） 策定スケジュール（案）

協議・ 検討会議等	令和4年度（2022）											令和5年度（2023）											
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
計画策定の主な動き	策定スケジュール検討			策定方針決定		第6期計画評価				教育委員会から諮問		計画素案協議							計画案協議				
	国・道・各市の策定状況等調査、資料収集											教育部内打合せ・関係課との協議											
スポーツ推進審議会		策定スケジュール説明			第7期策定方針 第6期計画評価説明			諮問 審議		新委員委嘱 計画素案審議 原案決定				パブコメ 結果報告 答申協議・決定								計画決定 報告	
	<ul style="list-style-type: none"> ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ①: 現状分析・課題整理 ②～③: 推進目標・項目検討、施策体系案検討 ④: 計画素案協議 ⑤～⑥: 計画素案協議・原案まとめ ⑦: パブリックコメント結果協議 											答申											
庁内会議					会議設置			策定方針の説明 作業日程の説明		推進目標・項目等検討 施策体系案協議		計画素案協議											
スポーツ推進審議会委員の市民公募 パブリックコメント								スポーツ推進 審議会委員の 市民公募		市民公募 委員の選考・委嘱		各団体からの委員			パブリック コメント (30日間)		パブコメ 結果報告						

国・北海道・江別市の体系図比較

国	北海道	江別市
第3期スポーツ基本計画	第2期北海道スポーツ推進計画	第6期江別市スポーツ推進計画
令和4年度～令和8年度	平成30年度～令和4年度	2019（平成31）年度～2023（令和4）年度
基本理念 ～ ①「つくる／はぐくむ」 ②「あつまり、ともに、つながる」 ③「誰もがアクセスできる」	基本理念 スポーツ王国北海道の実現 ～「スポーツの風」で未来をひらく～	基本理念 いつでも、どこでも、だれでも、 いつまでもスポーツを ～ スポーツで築く「健康都市えべつ」 ～
新たな視点1～3	5つの柱	基本目標Ⅰ～Ⅲ
具体的な施策	具体的な施策	基本方向 施策項目
<p>1 「つくる／はぐくむ」</p> <p>多様な主体が参加できるスポーツの機会創出</p> <ul style="list-style-type: none"> 性別、年齢、障がいの有無等に関係なく、多様な主体それぞれがスポーツに参画できる環境の構築等 教員も含めた指導者の養成や、体育の授業等の運動に親しむ機会のさらなる充実 子ども達が参加する大会の在り方の不断の見直し <p>自主性・自律性を促せるような指導ができる質の高いスポーツ指導員の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 公認スポーツ指導者制度（（公財）日本スポーツ協会）等の指導者講習や資格取得の充実を支援 暴力・不適切指導の根絶 <p>スポーツ界におけるDXの導入</p> <ul style="list-style-type: none"> VR、ARや先進的なデジタル技術等を活用した、新たなスポーツ実施機会の創出、選手強化活動における分析や支援 	<p>第1の柱 スポーツで変わる北海道民</p> <ol style="list-style-type: none"> 様々な世代のライフステージに応じたスポーツ活動の推進 幼少期からのスポーツ機会の充実と子どもの体力向上 スポーツに親しむ場の確保 スポーツをみる、ささえる応援文化の構築 <p>第2の柱 スポーツで変える地域・経済・共生社会</p> <ol style="list-style-type: none"> スポーツによる地域の活性化 スポーツの成長産業化 スポーツでつくる優しい共生社会 <p>第3の柱 「どさんこ選手」の国際競技力の向上</p> <ol style="list-style-type: none"> 競技力向上に向けたアスリート強化、指導者の充実 世界に羽ばたく次世代アスリートの発掘・育成 国内外からのスポーツ合宿誘致や海外アスリートとの交流機会の拡大 ウィンタースポーツの競技力向上 <p>第4の柱 スポーツを通じた人づくり</p> <ol style="list-style-type: none"> スポーツによる人間力の形成 スポーツ人材の働く環境づくり スポーツボランティアの普及促進 大学との連携によるスポーツ人材の養成 <p>第5の柱 東京2020オリパラの開催、札幌冬季オリパラによる北海道レガシーの創出</p> <ol style="list-style-type: none"> 東京2020オリパラ開催による好機の活用 札幌冬季オリンピック・パラリンピック競技大会の機運醸成 	<p>基本目標Ⅰ 生涯スポーツの推進</p> <ol style="list-style-type: none"> 生涯各期におけるスポーツ活動の機会提供と充実 <ol style="list-style-type: none"> 幼児のスポーツ 青少年のスポーツ 成人のスポーツ 高齢者のスポーツ 各領域におけるスポーツ活動の充実と関係機関・団体との連携 <ol style="list-style-type: none"> 生涯スポーツ 学校における体育・スポーツ 競技スポーツ 障がい者のスポーツ 女性のスポーツ <p>基本目標Ⅱ 地域スポーツ活動の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> 地域スポーツ活動の活性化促進 <ol style="list-style-type: none"> 団体活動活性化のための統括団体への協力 地域スポーツを「ささえる」人材の育成・支援 スポーツ指導プログラム等の情報提供と充実 教育・スポーツ関係機関・民間企業等との連携によるスポーツ活動の推進 スポーツ・健康づくり活動への参加奨励・啓発促進 身近なところで協議スポーツを「みる」機会の充実 地域に密着した総合型地域スポーツクラブの支援 <ol style="list-style-type: none"> 総合型地域スポーツクラブの支援 スポーツ・健康づくりの情報提供 <ol style="list-style-type: none"> スポーツ・健康づくりの活動機会に関する情報提供 えべつ市民健康づくりプラン21等と連携したスポーツや運動を通じた健康づくりの推進 <ol style="list-style-type: none"> えべつ市民健康づくりプラン21等と連携した気軽にスポーツに親しめる機会の提供 スポーツ・健康づくりに関する保健・福祉関係機関等との連携による相談体制の充実 <p>基本目標Ⅲ スポーツ環境の整備・充実</p> <ol style="list-style-type: none"> スポーツ施設の計画的な整備と充実 <ol style="list-style-type: none"> 市民の活動要求に応えるスポーツ施設の整備・充実 スポーツ施設の整備に関する具体的方針の策定 北海道・民間・大学との連携によるスポーツ施設の活用促進 スポーツ施設の適正な管理運営 <ol style="list-style-type: none"> 市民が利用しやすい施設運営と適切な管理
<p>2 「あつまり、ともに、つながる」</p> <p>スポーツを通じた共生社会の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の整備やプログラムの提供、啓発活動等を通じて、様々な立場、状況の人が「あつまり、ともに」スポーツを楽しめる環境を構築 <p>スポーツ団体のガバナンス・経営力強化、関係団体等の連携・協力を通じた我が国のスポーツ体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツ団体のガバナンス、経営力強化を図るための経営人材の育成やネットワークの構築 国、地方公共団体の様々な部局、スポーツ団体、企業、保険者等の関係機関・団体等の取組の一体的な連携 <p>スポーツを通じた国際交流</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツ分野の政府間国際協力の推進、国際スポーツ界への意思決定の参画、日本のスポーツの魅力発信 		
<p>3 「誰もがアクセスできる」</p> <p>地域において、住民の誰もが気軽にスポーツに親しめる「場づくり」等の機会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合型地域スポーツクラブの体制強化、役割の拡大等を通じた地域スポーツ環境の構築 オープンスペース等のスポーツができる場の創出、スポーツ施設のユニバーサルデザイン化の推進 <p>アスリート育成パスウェイの構築及びスポーツ医・科学、情報等による支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> オリンピック、パラリンピック競技ともに、アスリートの発掘、育成、強化までを一貫して行うNFにおけるパスウェイの構築の支援 全国のアスリートがスポーツ医、科学、情報等によるサポートを受けられるよう、関係機関の連携強化や人材育成等の促進 <p>本人が望まない理由でスポーツを途中であきらめることがないような継続的なアク</p> <p>本人の希望によらず、けが・障害や不適切な指導などの理由でスポーツの機会を失うことがないよう、スポーツ実施者の安全・安心を確保</p>		